

沖縄・辺野古

海にも陸にも 基地を造らせない 11.22 集会

4月25日に沖縄防衛局が大浦湾に捨石を投下してから5ヶ月、100メートルで工事がストップして3ヵ月たちました。しかもその他にも工事を進めています、仮設であることが明らかとなっています。

埋め立て計画の最大の難関に辺野古ダムとそこから大浦湾へ注ぐ美謝川の切り替え工事があります。この管理権は名護市にあります。

安倍政権は新基地建設に反対する名護市を介さず頭越しに、辺野古など3つの区（行政区ではない）に直接補助金をばらまくという暴挙を行っています。日本政府自ら地方自治体の行政機能をゆがめています。稲嶺進名護市長は「地方自治をないがしろにし、市と住民の分断工作・アメとムチの最たるもの」と批判しています。しかし、稲嶺市長はこのような安倍政権の手法に毅然として立ち向かい、基地関連の補助金削除という嫌がらせにも屈せず、地域経済の活性化で名護市の財政基盤を盤石なものにしています。「海にも陸にも基地を造らせない」と真っ向から対決している稲嶺市長、名護市議会議員とともに名護市民はたたかっています。

来年2月4日には名護市長選挙があります。稲嶺市長は辺野古新基地建設NOをつらぬき地方自治を守るため、立候補を表明しました。名護市民のたたかいを支援していきましょう。

翁長久美子・名護市議会議員の自己紹介

1956年生まれ61歳です。2010年9月に初当選をし、二期目の与党議員です。軍事特別委員会委員長、民生教育常任委員会副委員長、広報広聴委員会に属しています。辺野古ゲート前では、寝袋議員と呼ばれネットワークに何度も叩かれ話題になりましたが、与党議員の紅一点として頑張っております。

主催：海にも陸にも基地を造らせない 11.22 集会実行委員会

問い合わせ ▶ TEL090-3910-4140(沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック)

カンパ振込 ▶ <郵便振替>00150-8-120796 <口座名>沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック

◎ 報告

【名護市民の闘いと
稲嶺市政】

おながくみこ
翁長久美子

名護市議会議員



11月22日(水)

開場 18時30分

◎記録上映を予定

開会 19時

文京区民センター

3-A

(東京都文京区本郷 4-15-14)

都営地下鉄「春日」駅すぐ

資料代:500円

